

**建学精神**  
至誠 質実剛健 自治進取

**本学園の教育目的 (スクール・ミッション)**  
私学教育の発達を図り民主的文化国家の形成に貢献し世界平和と人類の福祉増進に寄与するため、家庭人・社会人・国民・世界人として能く其の本務を尽し得る人物を養成する。

**IBの使命**  
国際バカロレアは、多様な文化の理解と尊重の精神を通じて、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する、探究心、知識、そして思いやりに富んだ若者の育成を目的としています。

## 本校の教育目標

「高度な学力・豊かな感性・生涯学習者としての自覚を持ち、持続可能な社会の構築に至誠によって貢献するグローバルシティズン」の育成

## 教育目標にある人材が備えるべき態度：3BE

- 誠実で自信を持ち、グローバルな視点で意見を発信できること。 Be sincere and confident global communicators.
- 学びに対して責任を持つこと。 Be responsible in our learning.
- 地域社会と国際社会における諸問題の解決に革新的態度で取り組むこと。 Be innovative in addressing local and global issues in our community.

## 目指す学校像

- 教育効果の高いカリキュラム編成や教職員の学び合いを向上させる学校
- 生徒が安心して学べる最先端で安全な環境を整備する学校
- 本校のファンを増やすため、家庭・地域・外部機関との積極的連携を図る学校

## 目指す生徒像

3BEを在学中・卒業後に体現できる生徒

## 目指す教師像

- 建学の精神・生活信条七箇条・IBの学習者像に則った人間性を磨く教師
- 教科指導力、生徒理解力、生徒指導力、校務実践力、自己研鑽力を有する教師
- 秀光生の軌となる教師

※生活面と学習面において【人間性】【学びに向かう力】を自己確認させ、発展を促す。

## 【人間性】

3BEの体現に向けて6年間で育成・修得に努める【人間性】と【学びに向かう力】

※ IBの学習方法スキル (Approaches to Learning)

生活信条七箇条	IBの学習者像	生活信条七箇条	IBの学習者像
切磋	探究する人	互譲	コミュニケーションができる人
	知識のある人	寛容	
	考える人	感謝	心を開く人
	振り返りができる人		
奉仕	思いやりのある人	錬磨	バランスのとれた人
	挑戦する人	規律	信念をもつ人



大項目	中項目	大項目	中項目
コミュニケーション	コミュニケーションスキル	自己管理	整理整頓する力
			情動スキル
社会性	協働スキル		リサーチ
		情報リテラシースキル	
思考	批判的思考スキル	メディアリテラシースキル	メディアリテラシースキル
	創造的思考スキル		
	転移スキル		

## 学年別到達目標

※【秀光コース】DLDP: Dual Language Diploma Programme ※MAP: Medical Academic Programme  
※【外国語コース】ELDP: English Language Diploma Programme

重点項目	中学1年生(MYP)	中学2年生(MYP)	中学3年生(MYP)	高校1年生(MYP)	高校2年生		高校3年生
【人間性】と【学びに向かう力】	●【人間性】の内容把握と実践に努める。 ●特に「自己管理」「コミュニケーション」を定着させる。	●【人間性】の理解と実践に努める。 ●特に「自己管理」「リサーチ」を定着させる。	●【人間性】の理解と意識的に実践に努める。 ●特に「自己管理」「社会性」を定着させる。	●【人間性】で特に苦手部分を克服できるよう取り組む。 ●特に「自己管理」「思考」を定着させる。	DLDP ELDP MAP	●【人間性】で特に得意分野を伸ばせるよう取り組む。 ●特に「自己管理」「コミュニケーション」「リサーチ」を向上させる。	●【人間性】を自発的に発揮する。 ●特に「自己管理」「社会性」「思考」を向上させる。 ●在学中に【人間性】【学びに向かう力】がどのように伸ばしたかを振り返り、意義やノウハウを下級生に伝える。
姿勢と教養	●建学精神と秀光を知り、学級・学年の一員として集団行動に励む。 ●身近な世界の諸問題を知り、自己を見つめ直す。	●秀光生の一員である自覚を持ち、中1の"良き手本"となる。 ●地域・国際社会の諸問題を探究し、自分たちができることについて検討し、意見を発信することでグローバルシティズンとしての自覚を持つ。 ●アイデアを具体化する方法を理解し、実践する。	●中1,2の生徒・学習習慣向上を支援し、中1,2の"良き手本"となる。 ●身近な世界と地域・国際社会の諸課題と向き合い、他者と協働し、自主的に社会の問題解決に取り組む。 ●LMSで育まれる国際的教養の価値を理解する。	●身近な世界や地域・国際社会の諸課題に関する議論をもとに、専門家とともに学術的な解決策を提案する。 ●中学校3年間の学習や探究活動の成果を社会貢献に活かし、中3の"憧れ"になる。 ●LMSで伸ばす分野を見つける。	DLDP ELDP MAP	●ELDP生や高3と協力してDPの活動への理解を深める。 ●身近な世界や地域社会の諸問題を発見・分析・評価し、解決に取り組む。 ●LMSの一分野でオリジナルな見方・考え方を発見する。	●ELDP生を含む下級生と協働することで伝統を創造し、社会に開かれた秀光・DPとする。 ●身近な世界や地域・国際社会の諸問題に潜む「本質的な問い」を考え、オリジナルな理論を創造・検証する。 ●LMSの学びを教科横断的に転移させる。
キャリア意識 ※"夢"=世界で自分が果たしたいこと	●職業研究を行い"夢"を考え、目標を立てる。	●職業・進路研究を行い、"夢"達成に向けた具体策を考える。	●職業選択・適性・入試システムも含めた進路研究を行い、"夢"を意識した進路計画を立て、進路達成に努める。	●"夢"とリンクした大局的なキャリア観を持つ。 ●異なるキャリア観を持つ他者と関わりキャリア観の視野を広げる	DLDP ELDP MAP	●"夢"と密接にリンクした大局的なキャリア観を有し、現実的なキャリア計画を作成する。 ●異なるキャリア観を持つ他者と関わり視野の広いキャリア計画を検討する。	●"夢"と密接にリンクした大局的なキャリア観を有し、自らのキャリア計画に基づき進路達成に努める。 ●同様のキャリア観を持つ他者と関わりキャリア計画を精緻化する。

## 秀光中学校・秀光コースにおけるカリキュラム全体像

※CAS: C(創造的思考を伴う芸術などの活動)

A(DPでの教科学習を補完し、健康的なライフスタイルの実践を促す身体的活動)  
S(学習に有益であり、かつ無報酬で自発的な交流活動。)

※PP, EE: プロジェクト学習で成果物や論文制作  
※TOK: 私たちが「知っている」と主張することを、いったいどのようにして知るのかを考察

